

10月13日(土)信越・北陸大会開催結果

「JTプロ公式戦」(二回戦第四局)は、113手にて菅井 竜也 七段が勝利

菅井 竜也 七段は、次戦 10月27日(土)大阪大会(準決勝第二局)にて丸山 忠久 九段と対局予定。
また、同日同会場にて行われた「テーブルマークこども大会」では、低学年部門で瀧澤峻平さん(千曲市立八幡小学校3年)が優勝。高学年部門では、西村晃太さん(新潟大学教育学部附属長岡小学校4年)が優勝しました。

実施概要

タイトル : 「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会」信越・北陸大会
日 程 : 2018年10月13日(土)
場 所 : 朱鷺メッセ ウェーブマーケット(展示ホール)B(住所:新潟県新潟市中央区万代島6-1)
主 催 : 公益社団法人 日本将棋連盟、新潟日報社
後 援 : 文部科学省、新潟県、新潟県教育委員会、新潟市、新潟市教育委員会、
一般社団法人 新潟青年会議所
協 賛 : JT、テーブルマーク

【来場者数】

テーブルマークこども大会参加者数 : 256人 [低学年117人、高学年139人]
テーブルマークこども大会来場者数 : 642人 [同伴者/ 386人]
JTプロ公式戦来場者数 : 433人
将棋日本シリーズ総来場者数 : 1,075人

【JTプロ公式戦結果】 二回戦第四局

対 局 : なかむら たいち 中村 太地 王座(後手) 対 すがい たつや 菅井 竜也 七段(先手)
解 説 : 屋敷 伸之 九段
聞 き 手 : 山田 久美 女流四段 読み上げ: 高浜 愛子 女流2級
結 果 : 113手にて菅井 竜也 七段の勝ち
対局開始 : 15時09分 対局終了:16時25分

【テーブルマークこども大会結果】

低学年部門 : 優勝者 たきざわ しゅんぺい 瀧澤 峻平さん(男児)(長野県千曲市立八幡小学校3年) 106手にて
準優勝者 つじ だいすけ 辻 大輔さん(男児)(石川県金沢市立伏見台小学校2年)
高学年部門 : 優勝者 にしむら こうた 西村 晃太さん(男児)(新潟大学教育学部附属長岡小学校4年) 92手にて
準優勝者 かいざわ そうた 開澤 蒼太さん(男児)(富山県黒部市立生地小学校6年)

【テーブルマークプロ棋士訪問授業実施結果】

タイトル : 将棋日本シリーズ信越・北陸大会 テーブルマークプロ棋士訪問授業

《新潟地区》

日時 : 2018年10月1日(月)14:00～15:40

実施場所 : 村上市立村上小学校
(住所:新潟県村上市三之町2-41)

講師 : 戸辺 誠 七段
とべ まこと

参加人数 : 5年生児童 41名(男子:24名 女子:17名)

主催 : 公益社団法人 日本将棋連盟、新潟日報社

後援 : 文部科学省、新潟県、新潟県教育委員会、
新潟市、新潟市教育委員会、一般社団法人 新潟青年会議所

協賛 : JT、テーブルマーク



《金沢地区》

日時 : 2018年10月4日(木)14:55～15:55

実施場所 : 金沢市立三馬小学校
(住所:金沢市久安6丁目154)

講師 : 高野 秀行 六段 井道 千尋 女流二段
たかの ひでゆき いどうちひろ

参加人数 : 4～6年生児童 19名(男子:19名)

主催 : 公益社団法人 日本将棋連盟

後援 : 文部科学省

協賛 : JT、テーブルマーク



「テーブルマークこども大会」～参加者の声～

「初参加です。大会のことは新聞で知りました。将棋は5歳くらいで教えたら、興味を持って。普段は私か、実家で私の95歳の祖父とやっています。こどもからしたらひいおじいちゃんですね。」(新潟市／小1男子父)「学校からのお便りで大会のことを知り初めて参加しました。将棋は年長の頃に覚えて、普段は主人とやっています。勝つとカレンダーに金色のシールを貼ったりして。1局目は勝ったみたいで驚いています。」(新潟市／小1男子母)「初めて参加しました。地域の小さな大会は出たことがあります。こんな大きな大会は初めてです。こどもに負けないように、私も将棋を勉強してるところですが、既に油断できません。」(新潟市／小3男子父)「初参加です。学校からチラシをいただきました。将棋は学校の休み時間に地域の方が教えてくれました。こどもは最初緊張していましたが、さっき1回勝ったので安心したみたいです。」(新潟市／小6男子母)「将棋道場に通っている10名程を引率してきました。もうここ4年はそうしています。新潟県民からすると、もう少し県内の子が優勝してくれるといいのですが。いつも県外の子が優勝しているのです。」(三条市／小6男子他付き添い)「お兄ちゃんは昨年の金沢に続いて2回目の参加です。クラスに強い子がいて、それで負けたくないのを将棋教室に通い始めました。弟も一緒に通っています。二人とも消しゴムを集めたいので、頑張るみたいです。」(富山市／小4男子、小1男子母) などの声が聞かれた。

「JTプロ公式戦」(二回戦第四局)

■勝利棋士 菅井 竜也 七段 のコメント

いやあ、初めての「JTプロ公式戦」なので、緊張しました。封じ手も全然違いますし、なにしろ、持ち時間があつという間に無くなって行くんですよ。こどもの頃、「将棋日本シリーズ」は岡山大会だけ3回見に行っているんですが、見るのと実際に対局するのは大違いでした。

中村王座の△6五歩からの攻めは、他の棋戦で見たことがありました。スピーディな動きをしてくる方ですし、この「JTプロ公式戦」で一番求められているのはこういう勢いのある手なんだと思っています。△1三角とぶつけられた封じ手の局面では、▲4六歩と指しましたが、気合負けしたような気がして厳しい戦いを覚悟しました。▲3六歩から桂頭を攻めたのが勝ちを決めた手？ と金を作ることができてうまくいきましたが、終盤はひやひやしていました。あまり中段に逃げる将棋は指したことがないものですから。(王位を)失冠してからちょっと悲観的になっていたのですが、今日のはびのびと指すことができました。これを機にいい将棋が指せるんじゃないかと思っています。

準決勝大阪大会の丸山九段は、中盤の切れ味がある強敵です。自分の力が出せるよう頑張りたいと思います。

■菅井七段、初出場を会心の勝利で飾る

前夜祭での両者のコメント。

中村太地王座「4年前「JTプロ公式戦」で初めて出場したのが新潟でした。そのときは負けてしまったので、今回はなんとかしたいですね。菅井七段は年下ですが、創意工夫を重ねて独自の将棋を指す棋士です。明日は魅力ある将棋を指したいと思っています。」

菅井竜也七段「新潟はプライベートを含め、3時間前に初めて来たばかりですので、感想を聞かれても答えられません(笑)。中村王座は攻めが鋭い将棋で、また普及の面でも将棋界に貢献されている先輩です。自分の力を出し切っていい将棋を指したいと思います。」

振り駒は、と金が4枚で菅井七段の先手と決まる。菅井七段の中飛車に対し、後手の中村王座は早めに△6五歩から仕掛ける工夫から、△1三角とぶつける強気の姿勢。さらに桂交換から先手の飛車を捕獲するが、菅井七段は自分の玉頭を自ら開拓して、自玉を安全にしていく。大駒3枚の中村王座に思わしい展開を許さず、2枚のと金を作り、さらに7筋方面からの挟撃態勢を築いて菅井七段が快勝。「JTプロ公式戦」初出場を勝利で飾り、準決勝進出を決めた。

■講評

先手の菅井七段の中飛車は予想どおり。それに対して、居飛車の中村王座の作戦が注目されましたが、舟囲いから早めに△6五歩と突っかけていきました。後手が△1三角と角をぶつけた局面で封じ手にしたのですが、非常に難しい局面だったと思います。菅井七段は▲4六歩と突いて角交換を避けたのですが、それを見て中村王座は、先手の飛車を取りに行きました。ただ先手がうまく対応したため、取った飛車を効果的な攻めにつなげることができなかったのは、後手からすると誤算かもしれませんね。61手目▲5六金に対し、△3三桂と跳ねた手が結果的に良くなかったようです。感想戦では、△4二金上▲4五金△3三金でどうだったか、ということでした。中村王座は、攻めに重点を置いた棋風ですので、△4二金上のような守りの手は選ばなかったのでしょう。

自ら玉頭を開拓する▲3六歩

63手目▲3六歩と自玉のコビンの歩を突いたのが、業界用語で「地獄突き」と言われる手です。3四と3三に並んだ桂をとがめる狙いですが、自玉のそばだけにリスクもあるんです。それでもその歩を伸ばして2枚のと金を作って、自玉が安全になり、先手の指し手がわかりやすくなりました。先手優勢の流れを呼んだのが▲3六歩だと思います。玉頭を手厚くして、振り飛車らしい指し回しでの会心の勝利ではないかと思えます。

将棋日本シリーズ

JTプロ公式戦 / TableMark こども大会

JTプロ公式戦(二回戦第四局)結果

【投了図】 菅井 竜也 七段 (先手) 対 中村 太地 王座 (後手)

【図は113手目▲6二歩まで】



投了図は ▲6二歩まで
※圭は成桂のこと

【棋譜】 菅井 竜也 七段 (先手) 対 中村 太地 王座 (後手)

- ▲5六歩 △8四歩
- ▲7六歩 △6二銀
- ▲5八飛 △1四歩
- ▲1六歩 △4二玉
- ▲4八玉 △5二金右
- ▲3八玉 △8五歩
- ▲7七角 △7四歩
- ▲6八銀 △6四歩
- ▲5五歩 △7三桂
- ▲6六歩 △3四歩
- ▲6七銀 △3二玉
- ▲2八玉 △6五歩
- ▲3八銀 △6六歩
- ▲同 銀 △9四歩
- ▲7八金 △4二銀
- ▲5六飛 △6三銀
- ▲3六飛 △3三銀

- ▲6八角 △6四歩
- ▲7五歩 △6五桂
- ▲7四歩 △同 銀
- ▲6七金 △7二飛
- ▲9六歩 △6三銀
- ▲7五歩 △1三角
- ▲4六歩 △8六歩
- ▲同 歩 △7七歩
- ▲同 桂 △同桂成
- ▲同 銀 △3五歩
- ▲2六飛 △3四桂
- ▲2五飛 △2四銀
- ▲同 飛 △同 歩
- ▲5六金 △3三桂
- ▲3六歩 △同 歩
- ▲3五歩 △3七歩成
- ▲同 玉 △2五桂

- ▲2八玉 △7六歩
- ▲同 銀 △6九飛
- ▲5九金 △9九飛成
- ▲3四歩 △4二玉
- ▲2六歩 △9七龍
- ▲6七歩 △8八龍
- ▲2五歩 △7八龍
- ▲8五銀 △6七龍
- ▲5七金 △7八龍
- ▲2四歩 △2五香
- ▲3七玉 △2九香成
- ▲2三歩成 △3五角
- ▲3三歩成 △5一玉
- ▲3六玉 △4四角
- ▲2九銀 △5五角
- ▲7九香 △8七龍
- ▲8四桂 △3五歩

- ▲2五玉 △8二飛
 - ▲7四歩 △5六桂
 - ▲7三歩成 △6八桂成
 - ▲8二と △7九成桂
 - ▲7一飛 △6一香
 - ▲6二歩
- まで113手で先手の勝ち